

## ・ 県教育委員会賞 ・

●研究テーマ

# 田んぼは、生き物の『ゆりかご』になれるか ～『ゆりかご田』活動を通して三方五湖に 生き物の賑わいをとりもどそう～

## 👑 若狭町立三方小学校 5年生

石崎 湊太 市野 里桜 今川 知冴 宇野 海夕 大島 ちさと 岡 颯人 奥村 和己  
兼松 優 河原 佐奈 河原 優志 木下 菜乃葉 小堀 雪月 小堀 玲生 小堀 廉斗  
澤村 有紀乃 田辺 煌乃 田辺 心愛夏 徳山 成 西村 彩羽 山田 律 渡邊 冬馬

### 動機

町や地域との共同で本校が取り組み始めて9年目になる「ゆりかご田」活動は、田んぼで三方五湖のコイやフナを卵から育てている。昨年まで雑草(ヒエ)の多さに悩まされ無農薬の米作りを維持できるか危ぶまれる状況であった。そこで、これを維持していくために、研究に取り組んだ。

### 内容

- (1) フナやコイの稚魚を田んぼで上手に育て放流する方法の研究
  - ・5回分の放流のデータを取り、個体数と平均全長を経年比較
  - ・落水の時間や時間帯を試行錯誤
  - ・水槽と田んぼでの生育状態の比較
- (2) 無農薬の田んぼで雑草をおさえるためにはどうすると良いか。
  - ・雑草の発芽条件(水深の違いと日光等)を比較実験



- (3) 無農薬のゆりかご田で育った希少な動植物の調査
- (4) 稚魚のエサとなる微生物等の観察

### まとめや感想

様々な関係機関や専門家の方々に教えていただきながら5回の試行錯誤を経て、今年は1,633匹を放流できた。雑草の発芽については、ヒエは水深、コナギは日光と大きく関係することがわかり、それをもとに雑草対策ができた。今後の方向性も見えたので、来年も継続していけることを願っている。

今後は、農法の違う田んぼにおけるプランクトン比較もしてみたい。